

# 学校コード

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の学科の設置  
注1

**事前相談**

注2

奈良女子大学 生活環境学部 文化情報学科 (必要がある場合) ○○専攻

## 【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

国立大学法人 奈良国立大学機構 奈良女子大学  
令和5年5月1日現在

作成担当者	
担当部局(課)名	企画課
職名・氏名	<small>ナライキョウカクカリチョウ ナリマサヒロ</small> 経営企画係長・堀昌弘
電話番号	0742-20-3692
(夜間)	0742-20-3692
e-mail	hyoka@jimu.nara-wu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「○○大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「○○大学」
- 学部の設置の場合：「○○大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「○○大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「○○大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院 ○○研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

生活環境学部

<文化情報学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	18
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	48
7. その他全般的事項	49

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 奈良国立大学機構

## (2) 大学名

奈良女子大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒630-8506

奈良県奈良市北魚屋西町（奈良県奈良市北魚屋東町）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(サカキ ヒロユキ) 榊 裕之 (令和4年4月)	—	
学長	(イマオカ ハルキ) 今岡 春樹 (令和4年4月)	—	
学部長	(ナカヤマ トオル) 中山 徹 (令和4年4月)	—	
学科長等	(ハヤシダ トシコ) 林田 敏子 (令和4年4月)	(オオツカ ヒロシ) 大塚 浩 (令和5年4月)	任期満了に伴う学科長の交代 令和5年4月1日 (5)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)

令和5年度に報告する内容 → (5)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。  
 ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
生活環境学部 文化情報学科 学士(生活環境学)	家政関係	4 年	45 人	2年次	180 人		
	経済学関係			3年次			
	社会学・社会福祉学関係			4年次			
	理学関係						
	農学関係						

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	人 ( ) [ ]	45 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	1.1倍	1.06倍	1.06倍	1.06倍								
志願者数	( ) [ ]	156 [ 2 ]	( ) [ ]	176 [ 1 ]	( ) [ ]												
受験者数	( ) [ ]	107 [ 2 ]	( ) [ ]	111 [ 1 ]	( ) [ ]												
合格者数	( ) [ ]	53 [ ]	( ) [ ]	52 [ 1 ]	( ) [ ]												
B 入学者数	( ) [ ]	51 [ ]	( ) [ ]	49 [ 1 ]	( ) [ ]												
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	1.13	-	1.08	-					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)  
 ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。  
 ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、( )書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を出す大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。  
 ・ なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。  
 ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を出す大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。  
 ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [ - ] ( - )	51 [ - ] ( - )	0 [ - ] ( - )	49 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )								
2年次	/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	50 [ - ] ( - )	0 [ - ] ( - )							
3年次			/		/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )
4年次	/						/		/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )
計			- [ - ] ( - )					- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	51人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	99人	1人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	1人	0人	他の教育機関への転学(1名)
			令和5年度	0人	0人	
合計		1人		1人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)  
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。  
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。  
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{51} = \boxed{0} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{99} = \boxed{1.01} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<生活環境学部 文化情報学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
基礎科目群	外国語科目	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1前・後	1							1
	ブラクティカル・イングリッシュ	1前・後	1								1
	アカデミック・イングリッシュ	2前・後	1								1
	プレゼンテーション・イングリッシュ	2前・後	1								1
	ドイツ語 I A	1前・後	1								1
	ドイツ語 I B	1前・後	1								1
	ドイツ語 II A	2・3・4前・後	1								1
	ドイツ語 II B	2・3・4前・後	1								1
	ドイツ語 III	2・3・4前	1								1
	ドイツ語 IV	2・3・4後	1								1
	フランス語 I A	1前・後	1								1
	フランス語 I B	1前・後	1								1
	フランス語 II A	2・3・4前・後	1								1
	フランス語 II B	2・3・4前・後	1								1
	フランス語 III	2・3・4前	1								1
	フランス語 IV	2・3・4後	1								1
	中国語 I	1前・後	1								1
	中国語 II	2前・後	1								1
	中国語 III	2・3・4前	1								1
	中国語 IV	2・3・4後	1								1
教養教育科目群	保健体育科目	健康運動実習 I	1前	1							1
	健康運動実習 II	1後	1								1
	スポーツ実習	2前	1								1
	情報処理科目	情報処理入門 I	1前	2		1					
	情報処理入門 II	2後	2								
	大学生活入門・パ	「奈良」女子大学入門	1前	2							1
	これからの社会で生きるために	3通	1								1
	パサージュ	1前	1								1

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
基礎科目群	外国語科目	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1前・後	1							6
	ブラクティカル・イングリッシュ	1前・後	1								10
	アカデミック・イングリッシュ	2前・後	1								2
	プレゼンテーション・イングリッシュ	2前・後	1								3
	ドイツ語 I A	1前・後	1								2
	ドイツ語 I B	1前・後	1								1
	ドイツ語 II A	2・3・4前・後	1								2
	ドイツ語 II B	2・3・4前・後	1								1
	ドイツ語 III	2・3・4前	1								1
	ドイツ語 IV	2・3・4後	1								1
	フランス語 I A	1前・後	1								2
	フランス語 I B	1前・後	1								1
	フランス語 II A	2・3・4前・後	1								2
	フランス語 II B	2・3・4前・後	1								1
	フランス語 III	2・3・4前	1								1
	フランス語 IV	2・3・4後	1								1
	スペイン語初級 I	1前	1								1
	スペイン語初級 II	1後	1								1
	スペイン語中級 I	2前	1								1
	スペイン語中級 II	2後	1								1
中国語 I	1前・後	1								2	
中国語 II	2前・後	1								3	
中国語 III	2・3・4前	1								1	
中国語 IV	2・3・4後	1								1	
中国語検定初級 I	1前	1								1	
中国語検定初級 II	1後	1								1	
中国語検定中級 I	2前	1								1	
中国語検定中級 II	2後	1								1	
ロシア語初級 I	2前	1								1	
ロシア語初級 II	2後	1								1	
ロシア語中級 I	2前	1								1	
ロシア語中級 II	2後	1								1	
韓国語初級 I	1前	1								1	
韓国語初級 II	1後	1								1	
韓国語中級 I	2前	1								1	
韓国語中級 II	2後	1								1	
教養教育科目群	日本語科目	日本語 I A	1前	1							1
	日本語 I B	1後	1								1
	日本語 I C	1前	1								1
	日本語 I D	1後	1								1
	日本語 II A	2・3・4前	1								1
	日本語 II B	2・3・4後	1								1
	日本語 II C	2・3・4前	1								1
	日本語 II D	2・3・4後	1								1
	日本事情 A	1前	1								1
	日本事情 B	1後	1								1
日本語 F I	1前・後	1								1	
日本語 F II	1前・後	1								1	
日本語 F III	2・3・4前	1								1	
日本語 F IV	2・3・4後	1								1	
日本語 J I	2・3・4前	1								1	
日本語 J II	2・3・4後	1								1	
保健体育科目	健康運動実習 I	1前	1								1
	健康運動実習 II	1後	1								1
	スポーツ実習	2前	1								3
	情報処理科目	情報処理入門 I	1前	2							
情報処理入門 II		2後	2			1					1
教養教育科目群	大学生活入門・パ	「奈良」女子大学入門	1前	2							1
	考える力をみがく	2後	2								1
	これからの社会で生きるために	3通	1								3
パサージュ	1前	1						1		14	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人間と文化	アジア学入門	1前	2							1	
		アラビアの言語と文化	1後	2							1	
		現代の倫理	1前	2							1	
		歴史学	1前	2							1	
		日本の言語と文学	1前	2							1	
		ことばのしくみ	1後	2							1	
		ことばと文化	1前	2							1	
		日本の美と芸術	1前	2							1	
		人類史	1前	2							1	
		考古科学ゼミ	1前	2							1	
		古典を読むⅠ	3後	2							1	
		古典を読むⅡ	3後	2							1	
		環太平洋くろしお文化論	1後	2							1	
		生活と社会	日本国憲法	1前	2			1				
	人権と差別		1後	2								1
	ジェンダー論入門		1前	2		1						
	なら学		1前	2								1
	なら学+(プラス)		1後	2								1
	社会学		1後	2								1
	人間と自然	いのちと健康	1前	2								1
		生活と健康	1後	2								1
		共生科学	1後	2								1
		生活の中の物理学	1後	2								1
		化学の常識	1後	2								1
		環境と生物	1後	2								1
		健康・スポーツ科学	1後	2								1
		生命・運動・健康	1前	2								1
		人体科学	1後	2								3
		小計(56科目)	-	2	85	0	2	1	0	1	0	34

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人間と文化	アジア学入門	1前	2						1		6
		アラビアの言語と文化	1後	2								1
		ベトナムの言語と文化	1後	2								1
		哲学の歴史	1後	2								1
		現代の倫理	1前	2								1
		現代宗教学への招待	1前	2								1
		心の科学への招待	1前	2								1
		社会と文化の心理学	1後	2								1
		歴史学	1前	2								3
		日本の言語と文学	1前	2								1
		ことばのしくみ(未開講)	1前	2								1
		ことばと文化	1前	2								1
		西洋の言語と文化(未開講)	1後	2								1
		日本の美と芸術	1前	2								1
	西洋の美と芸術	1後	2								1	
	音楽概説	1後	2								1	
	地域の人と暮らし	1前	2								1	
	人類史	1前	2								5	
	考古科学ゼミ	1前	2								1	
	古典を読むA	3後	2								1	
	古典を読むB	3後	2								1	
	環太平洋くろしお文化論	1後	2								7	
	自然環境の地理学	1後	2								1	
	奈良と教育-ここはどこ?私は何?-	1前	2								1	
	生活と社会	日本国憲法	1前	2			1					7
		人権と差別	1後	2						1		7
		ジェンダー論入門	1前	2			2	1				3
		なら学	1前	2						1		7
		なら学+(プラス)	1後	2								1
		社会学	1後	2								1
		法律学	1前	2								1
		政治学	1前	2								1
		国際関係論	1後	2								1
		経済学	1後	2								1
		統計学	1前	2								1
		女性リーダー論	1前	2				1				
	奈良を知る	1後	1								1	
	人間と自然	いのちと健康	1前	2								1
		生活と健康	1後	2								1
		共生科学	1後	2								5
		社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ	3前	1								4
		教養としての自然科学A	3前	1								5
		教養としての自然科学B	3後	1								5
		アメリカ学生研修SEASoN	1通	2								4
		数学入門	1後	2								4
		生活の中の物理学	1後	2								2
		化学の常識	1後	2								1
		環境と生物	1後	2								1
		教養としての化学数学	3前	1								1
		ジェンダー生理学	1前	2								1
		固体地球環境学入門	1後	2								1
		科学史	1後	2								1
		生活と色彩	1前	2								1
		健康・スポーツ科学	1後	2								6
		人体科学	1後	2								3
		ベーシックサイエンスⅠ	1前	2								3
		ベーシックサイエンスⅡ	1後	2								1
		日本文化と地域社会A	1前	3								3
		日本文化と地域社会B	1前	3								3
		日本文化と地域社会C	1前・後	2								3
		日本文化と地域社会D	1前・後	2								3
		Modern Japanese Literature and Media A	1前	2								1
		Modern Japanese Literature and Media B	1後	2								1
	Japanese Culture and History A	1前	2								1	
	Japanese Culture and History B	1後	2								1	
	Contemporary Japanese Society A	1前	2								1	
	Contemporary Japanese Society B	1後	2								1	
	Traditional Japanese Culture A	1前	2								1	
	Traditional Japanese Culture B	1後	2								1	
	Global Studies and Communication A	1前	2								1	
	Global Studies and Communication B	1後	2								1	
	小計(134科目)	-	2	206	0	5	3	0	0	0	0	126

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科 共 学 目 通 部	生活環境学原論	1後	2								1
	児童学	1後	2								1
	家庭機械・家庭電気・情報処理	1後	2								1
	小計(3科目)	-	2	4	0	0	0	0	0	0	3
(選択科目より2単位修得必要)	文化情報学概論	1前	2			6	5	2			
	社会事業史	1前	2								1
	生活の情報管理とシステム	1後	2								
	ジェンダー文化論	2前	2			1					
	ジェンダー理論	2後	2			1					
	ソーシャルリサーチ論	2後	2								1
	消費者法	2前	2					1			
	家族関係論	2前	2					1			
	食と農の経済学	2前	2						1		
	人間関係文化論	2後	2					1			
	生活と情報倫理	1前	2								1
	生活文化と人工知能	1前	2			1					
	応用数学Ⅰ(微分積分学)	1前	2						1		
	応用数学Ⅱ(線型代数学)	1後	2						1		
	生活と統計学	1後	2								1
	情報社会学	2前	2								1
	情報と職業	2前	2								1
	文化情報学演習	2後	2			6	5	2			
	経営データサイエンス	3前	2			1					
	失敗学と創造学	3後	2								1
小計(20科目)	-	6	34	0	6	1	2	0	0	18	
コース専門教育科目	食物科学概論	1前	2								6
	調理学実習	1前	1								1
	応用調理学実習	1後	1								1
	衣環境学概論	1後	2								2
	被服学実習Ⅰ	1前	1								1
	被服学実習Ⅱ	1後	1								1
	家族援助法	1前	2								1
	経済政策	1前	2								1
	生活文化学入門	1後	2			4	3	1			
	生活文化学の方法	1後	2			1					
	食生活文化論	1後	2								1
	住生活文化論	1後	2								1
	消費経済分析論	1後	2								1
	社会システム論	2前	2			1					
	服飾とジェンダー	2前	2			1					
	視覚文化論	2前	2			1					
	医療社会文化史	2前	2			1					
	社会統計学	2前	2								1
	生活経営学	2前	2								1
	経済原論Ⅰ(ミクロ経済学)	2前	2								1
	経済原論Ⅱ(マクロ経済学)	2前	2								1
	女性生活史	2後	2			1					
	人口と家族の社会学	2後	2					1			
	生活経済学	2後	2						1		
	ライフスタイルと法	2後	2					1			
	Multicultural Society	2後	2								1
	消費者法演習	2後	2					1			
	視覚文化論演習	2後	2			1					
	ジェンダー文化論演習	3前	2			1					
	人間関係論演習	3前	2					1			
	人間関係文化論外書購読	3前	2					1			
	家族関係論演習	3前	2					1			
	生活文化史演習	3前	2			1					
	社会システム論演習	3前	2			1					
	生活経済学演習	3前	2						1		
	生活文化学演習	3後	2			4	3	1			
	インターンシップ実習(生活文化学)	3前			1						
小計(37科目)	-	8	66	1	9	2	0	0	0	25	
卒業研究に	生活文化学卒業演習Ⅰ	4前	2			4	3	1			
	生活文化学卒業演習Ⅱ	4後	2			4	3	1			
	卒業研究Ⅰ	4前	6			4	3	1			
	卒業研究Ⅱ	4後	6			4	3	1			
	小計(4科目)	-	16	0	0	4	3	1	0	0	0
生活情報通信科学	プログラミング言語Ⅰ	1前	2					1			
	プログラミング言語演習	1前	2					1			
	プログラミング言語Ⅱ	2前	2						1		
	離散数学	1後	2					1			
	情報処理技術Ⅰ	1前	2							1	
	情報処理技術Ⅱ	1後	2							1	
	データベース論	1後	2						1		
	データベース演習	1後	2						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科 共 学 目 通 部	生活環境学原論	1後	2								1
	児童学(未開講)	1後	2								1
	家庭機械・家庭電気・情報処理	1後	2								1
	小計(3科目)	-	2	4	0	0	0	0	0	0	3
(選択科目より2単位修得必要)	文化情報学概論	1前	2						8	5	1
	社会事業史(未開講)	1前	2								1
	生活の情報管理とシステム(未開講)	1後	2						1		
	ジェンダー文化論	2前	2						1		
	ジェンダー理論	2後	2						1		
	ソーシャルリサーチ論	2後	2								1
	消費者法	2前	2						1		
	家族関係論	2前	2							1	
	食と農の経済学	2前	2						1		
	人間関係文化論	2後	2						1		
	生活と情報倫理	1前	2								1
	生活文化と人工知能	1前	2			1					
	応用数学Ⅰ(微分積分学)	1前	2							1	
	応用数学Ⅱ(線型代数学)	1後	2							1	
	生活と統計学	1後	2								1
	情報社会学	2前	2								1
	情報と職業	2前	2								1
	文化情報学演習	2後	2			6	5	2			
	経営データサイエンス	3前	2			1					
	失敗学と創造学	3後	2								1
小計(20科目)	-	6	34	0	8	5	1			6	
コース専門教育科目	食物科学概論	1前	2								6
	調理学実習	1前	1								1
	応用調理学実習	1後	1								1
	衣環境学概論	1後	2								2
	被服学実習Ⅰ	1前	1								1
	被服学実習Ⅱ	1後	1								1
	家族援助法	1前	2								1
	経済政策	1前	2								1
	生活文化学入門	1後	2						6	3	
	生活文化学の方法	1後	2			1					
	食生活文化論	1後	2								1
	住生活文化論	1後	2								1
	消費経済分析論	1後	2								1
	社会システム論	2前	2			1					
	服飾とジェンダー	2前	2			1					
	視覚文化論	2前	2			1					
	医療社会文化史	2前	2			1					
	社会統計学	2前	2								1
	生活経営学	2前	2								1
	経済原論Ⅰ(ミクロ経済学)	2前	2							1	
	経済原論Ⅱ(マクロ経済学)	2前	2							1	
	女性生活史	2後	2			1					
	人口と家族の社会学	2後	2						1		
	生活経済学	2後	2							1	
	ライフスタイルと法	2後	2						1		
	Multicultural Society	2後	2								1
	消費者法演習	2後	2						1		
	企業経済論演習	2後	2							1	
	視覚文化論演習	2後	2			1					
	ジェンダー文化論演習	3前	2			1					
	人間関係論演習	3前	2						1		
	人間関係文化論外書購読	3前	2						1		
	家族関係論演習	3前	2							1	
	生活文化史演習	3前	2			1					
	社会システム論演習	3前	2			1					
	生活経済学演習	3前	2							1	
	生活文化学演習	3後	2			6	2	1			
インターンシップ実習(生活文化学)	3前			1							
小計(39科目)	-	8	68	1	6	3	0	0	0	19	
卒業研究に	生活文化学卒業演習Ⅰ	4前	2			6	3				
	生活文化学卒業演習Ⅱ	4後	2			6	3				
	卒業研究Ⅰ	4前	6			6	3				
	卒業研究Ⅱ	4後	6			6	3				
	小計(4科目)	-	16	0	0	6	3	0	0	0	0
生活情報通信科学	プログラミング言語Ⅰ	1前	2					1			
	プログラミング言語演習	1前	2					1			
	プログラミング言語Ⅱ	2前	2						1		
	離散数学	1後	2					1			
	情報処理技術Ⅰ	1前	2							1	
	情報処理技術Ⅱ	1後	2							1	
	データベース論	1後	2						1		
	データベース演習	1後	2						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門教育科目	アルゴリズムとデータ構造	1後	2			1						1
	論理回路論	2前	2			1						
	計算機アーキテクチャ論	2後	2			1						
	生活と情報理論	2前	2			1						
	計算機ネットワーク	2後	2	2		1						
	計算機実験Ⅰ	2前	2			2	2	1				
	計算機実験Ⅱ	2後	2			2	2	1				
	ソフトウェア工学概論	2前	2	2		1						
	ヒューマンインターフェース概論	2後	2	2								
	言語処理系論	3前	2			1						
	オペレーティングシステム論	3前	2	2		1						
	パターン認識	3前	2			1						
	ソーシャルコンピューティング	3前	2			1						
	生活と数理論理学	3後	2	2		1						
	生活と人工知能	2後	2	2		1						
	グラフ理論	3後	2	2		1						
	プログラミング特別演習Ⅰ	1-4前	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅱ	1-4後	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅲ	1-4前	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅳ	1-4後	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅴ	1-4前	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅵ	1-4後	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅶ	1-4前	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅷ	1-4後	2			2	2	1				
	情報処理技術特別演習	3後	2	2		2	2	1				
	小計(34科目)	-	-	20	46	0	2	2	1	0	0	
卒業する研究に	卒業研究Ⅰ	3前		5		2	2	1				
	卒業研究Ⅱ	3後		5		2	2	1				
	卒業研究Ⅲ	4前	5			2	2	1				
	卒業研究Ⅳ	4後	5			2	2	1				
	小計(4科目)	-	-	10	10	0	2	2	1	0	0	0
小計(165科目)	-	-	64	245	1	6	5	2	0	0	67	
卒業要件及び履修方法												
<p>【生活文化学コース】            教養教育科目 34単位以上            (外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群20単位以上)            ※外国語科目については英語・ドイツ語・フランス語から第一外国語として8単位以上、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語から第二外国語として4単位以上を修得する。            専門教育科目            必修科目26単位(学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目18単位)            選択必修科目46単位(学科共通22単位、コース専門教育科目24単位)以上</p> <p>【生活情報通信科学コース】            教養教育科目 30単位以上            (外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群16単位以上)            ※外国語科目については英語8単位とドイツ語・フランス語・中国語から4単位、計12単位以上を修得する。            専門教育科目            必修科目38単位(学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目30単位)            選択必修科目38単位(学科共通22単位、コース専門教育科目16単位)以上</p> <p>【卒業単位】124単位以上 【履修科目の登録上限】年間48単位</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース専門教育科目	アルゴリズムとデータ構造	1後	2			1						1
	論理回路論	2前	2			1						
	計算機アーキテクチャ論	2後	2			1						
	生活と情報理論	2前	2			1						
	計算機ネットワーク	2後	2	2		1						
	計算機実験Ⅰ	2前	2			2	2	1				
	計算機実験Ⅱ	2後	2			2	2	1				
	ソフトウェア工学概論	2前	2	2		1						
	ヒューマンインターフェース概論	2後	2	2								
	言語処理系論	3前	2			1						
	オペレーティングシステム論	3前	2	2		1						
	パターン認識	3前	2			1						
	ソーシャルコンピューティング	3前	2			1						
	生活と数理論理学	3後	2	2		1						
	生活と人工知能	2後	2	2		1						
	グラフ理論	3後	2	2		1						
	プログラミング特別演習Ⅰ	1-4前	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅱ	1-4後	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅲ	1-4前	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅳ	1-4後	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅴ	1-4前	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅵ	1-4後	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅶ	1-4前	2			2	2	1				
	プログラミング特別演習Ⅷ	1-4後	2			2	2	1				
	情報処理技術特別演習	3後	2	2		2	2	1				
	小計(34科目)	-	-	20	46	0	2	2	1	0	0	
卒業する研究に	卒業研究Ⅰ	3前		5		2	2	1				
	卒業研究Ⅱ	3後		5		2	2	1				
	卒業研究Ⅲ	4前	5			2	2	1				
	卒業研究Ⅳ	4後	5			2	2	1				
	小計(4科目)	-	-	10	10	0	2	2	1	0	0	0
小計(236科目)	-	-	64	368	1	8	5	1	0	0	153	
卒業要件及び履修方法												
<p>【生活文化学コース】            教養教育科目 34単位以上            (外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群20単位以上)            ※外国語科目については英語・ドイツ語・フランス語から第一外国語として8単位以上、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語から第二外国語として4単位以上を修得する。            専門教育科目            必修科目26単位(学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目18単位)            選択必修科目46単位(学科共通22単位、コース専門教育科目24単位)以上</p> <p>【生活情報通信科学コース】            教養教育科目 30単位以上            (外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群16単位以上)            ※外国語科目については英語8単位とドイツ語・フランス語・中国語から4単位、計12単位以上を修得する。            専門教育科目            必修科目38単位(学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目30単位)            選択必修科目38単位(学科共通22単位、コース専門教育科目16単位)以上</p> <p>【卒業単位】124単位以上 【履修科目の登録上限】年間48単位</p>												

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目群	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1前・後	1								6	
	ブラクティカル・イングリッシュ	1前・後	1								10	
	アカデミック・イングリッシュ	2前・後	1								1	
	プレゼンテーション・イングリッシュ	2前・後	1								1	
	ドイツ語ⅠA	1前・後	1								3	
	ドイツ語ⅠB	1前・後	1								3	
	ドイツ語ⅡA	2・3・4前・後	1								1	
	ドイツ語ⅡB	2・3・4前・後	1								1	
	ドイツ語Ⅲ	2・3・4前	1								1	
	ドイツ語Ⅳ	2・3・4後	1								1	
	フランス語ⅠA	1前・後	1								1	
	フランス語ⅠB	1前・後	1								2	
	フランス語ⅡA	2・3・4前・後	1								1	
	フランス語ⅡB	2・3・4前・後	1								1	
	フランス語Ⅲ	2・3・4前	1								1	
	フランス語Ⅳ	2・3・4後	1								1	
	中国語Ⅰ	1前・後	1								2	
	中国語Ⅱ	2前・後	1								1	
	中国語Ⅲ	2・3・4前	1								1	
	中国語Ⅳ	2・3・4後	1								1	
	中国語検定初級Ⅰ	1前	1								1	
	中国語検定初級Ⅱ	1後	1								1	
	中国語検定中級Ⅰ	2前	1								1	
	中国語検定中級Ⅱ	2後	1								1	
	スペイン語初級Ⅰ	1前	1								1	
	スペイン語初級Ⅱ	1後	1								1	
	スペイン語中級Ⅰ	2前	1								1	
	スペイン語中級Ⅱ	2後	1								1	
	ロシア語初級Ⅰ	2前	1								1	
	ロシア語初級Ⅱ	2後	1								1	
	ロシア語中級Ⅰ	2前	1								1	
	ロシア語中級Ⅱ	2後	1								1	
	韓国語初級Ⅰ	1前	1								1	
	韓国語初級Ⅱ	1後	1								1	
	韓国語中級Ⅰ	2前	1								1	
	韓国語中級Ⅱ	2後	1								1	
	健康運動実習Ⅰ	1前	1								2	
	健康運動実習Ⅱ	1後	1								2	
	スポーツ実習	2前	1								1	
	情報処理入門Ⅰ	1前	2					1			1	
	情報処理入門Ⅱ	2後	2			1						
	教養教育科目	基礎科目群	「奈良」女子大学入門	1前	2							1
			考える力をみがく	2後	2							1
			これからの社会で生きるために	3通	1							3
			語学への誘い	1・2・3・4前	1							10
ハサージュ			1前	1			1	1			15	
人間と文化			部落史と部落問題	1前	2							2
			アジア学入門	1前	2				1			7
			アラビアの言語と文化	1後	2							1
			ベトナムの言語と文化	1後	2							1
			哲学の歴史	1後	2							1
			現代の倫理	1前	2							1
			現代宗教学への招待	1前	2							1
			心の科学への招待	1前	2							1
			社会と文化の心理学	1後	2							1
			歴史学	1前	2							3
		日本の言語と文学	1前	2							1	
		ことばのしくみ	1前	2							1	
		ことばと文化(未開講)	1前	2							1	
		西洋の言語と文化	1後	2							1	
		日本の美と芸術	1前	2							1	
		西洋の美と芸術	1後	2							1	
		音楽概説	1後	2							1	
		地域の人と暮らし	1前	2							1	
		人類史	1前	2							5	
		考古学ゼミ(未開講)	1前	2							1	
		古典を読むA	3後	2							1	
		古典を読むB	3後	2							1	
		環太平洋くろしお文化論	1後	2							6	
		自然環境の地理学	1後	2							1	
		奈良と教育—ここはどこ？私は誰？—	1前	2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	生活と社会	日本国憲法	1前	2			1							
		人権と差別	1後	2			1						6	
		ジェンダー論入門	1前	2		2	1						4	
		<b>文化と民族</b>	1後	2									1	
		なら学	1前	2				1					7	
		なら学+(プラス)	1後	2									1	
		社会学	1後	2									1	
		<b>法律学</b>	1前	2									1	
		<b>政治学</b>	1前	2									1	
		<b>国際関係論</b>	1後	2									1	
		<b>経済学</b>	1後	2									1	
		<b>女性リーダー論</b>	1前	2		1							1	
		<b>女性リーダーシップ演習</b>	1後	2									1	
		<b>奈良を知る</b>	1後	1									1	
		人間と自然	いのちと健康	1前	2									1
			生活と健康	1後	2									1
			共生科学	1後	2									5
	<b>社会に出るまでに知っておきたい科学 I</b>		3前	1									4	
	<b>教養としての自然科学A</b>		3前	1									5	
	<b>教養としての自然科学B</b>		3後	1									5	
	<b>アメリカ学生研修SEASoN</b>		1通	2									4	
	<b>数学入門</b>		1後	2									1	
	生活の中の物理学		1後	2									2	
	化学の常識		1後	2									1	
	環境と生物		1後	2									1	
	<b>教養としての化学数学</b>		3前	1									1	
	<b>ジェンダー生理学</b>		1前	2									1	
	<b>固体地球環境学入門</b>		1後	2									1	
	<b>科学史</b>		1後	2									1	
	<b>生活と色彩</b>		1前	2									1	
	健康・スポーツ科学	1後	2									6		
	生命・運動・健康	1前	2		1							4		
	人体科学	1後	2									3		
<b>ベーシックサイエンス I</b>	1前	2									3			
<b>ベーシックサイエンス II</b>	1後	2									1			
小計(108科目)		-	2	163	0	3	3	2	0	0		132		
科共学 目通部	生活環境学原論	1後	2									1		
	児童学	1後	2									1		
	家庭機械・家庭電気・情報処理	1後	2									1		
	小計(3科目)	-	2	4	0	0	0	0	0	0		3		
(選択科目より2単位修得必要)	文化情報学概論	1前	2			6	5	2						
	社会事業史	1前	2									1		
	生活の情報管理とシステム	1後	2			1								
	ジェンダー文化論	2前	2			1								
	ジェンダー理論	2後	2			1								
	ソーシャルリサーチ論	2後	2									1		
	消費者法	2前	2				1							
	家族関係論	2前	2				1							
	食と農の経済学	2前	2					1						
	人間関係文化論	2後	2				1							
	生活と情報倫理	1前	2									1		
	生活文化と人工知能	1前	2			1								
	応用数学 I (微分積分学)	1前	2					1						
	応用数学 II (線型代数学)	1後	2					1						
	生活と統計学	1後	2									1		
	情報社会学	2前	2									1		
	情報と職業	2前	2									1		
	文化情報学演習	2後	2			6	5	2						
	経営データサイエンス	3前	2			1								
	失敗学と創造学	3後	2									1		
小計(20科目)	-	6	34	0	6	5	2	0	0		6			
コース専門教育科目	生活文化学 コース専門教育科目	食物科学概論	1前	2									6	
		調理学実習	1前	1									1	
		応用調理学実習	1後	1									1	
		衣環境学概論	1後	2									2	
		被服学実習 I	1前	1									1	
		被服学実習 II	1後	1									1	
		家族援助法(未開講)	1前	2									1	
		経済政策	1前	2									1	
		生活文化学入門	1後	2			4	3	1					
		生活文化学の方法(未開講)	1後	2			1							
		食生活文化論(未開講)	1後	2									1	
		住生活文化論	1後	2									1	
		消費経済分析論	1後	2									1	
		社会システム論	2前	2			1							
服飾とジェンダー	2前	2			1									
視覚文化論	2前	2			1									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
生活文化学コース専門教育科目	医療社会文化史	2前		2		1							
	社会統計学	2前		2								1	
	生活経営学	2前		2								1	
	経済原論Ⅰ(ミクロ経済学)	2前		2								1	
	経済原論Ⅱ(マクロ経済学)	2前		2								1	
	女性生活史	2後		2		1							
	人口と家族の社会学	2後		2			1						
	生活経済学	2後		2				1					
	ライフスタイルと法	2後		2			1						
	Multicultural Society	2後		2								1	
	消費者法演習	2後		2			1						
	視覚文化論演習	2後		2		1							
	ジェンダー文化論演習	3前		2		1							
	人間関係論演習	3前		2			1						
	人間関係文化論外書購読	3前		2			1						
	家族関係論演習	3前		2			1						
	生活文化史演習	3前		2		1							
	社会システム論演習	3前		2		1							
	生活経済学演習	3前		2					1				
	生活文化学演習	3後	2			4	3	1					
	インターンシップ実習(生活文化学)	3前			1		1						
	小計(38科目)	-	2	66	1	4	3	1	0	0	20		
	関する研究に	生活文化学卒業演習Ⅰ	4前	2			4	3	1				
		生活文化学卒業演習Ⅱ	4後	2			4	3	1				
		卒業研究Ⅰ	4前	6			4	3	1				
		卒業研究Ⅱ	4後	6			4	3	1				
		小計(4科目)	-	16	0	0	4	3	1	0	0	0	
	コース専門教育科目	プログラミング言語Ⅰ	1前	2				1					
		プログラミング言語演習	1前	2				1					
		プログラミング言語Ⅱ	2前	2					1				
		離散数学	1後	2		2		1					
		情報処理技術Ⅰ	1前	2									1
		情報処理技術Ⅱ	1後	2		2							1
		データベース論	1後	2		2			1				
		データベース演習	1後	2		2			1				
		アルゴリズムとデータ構造	1後	2		2		1					
		論理回路論	2前	2		2		1					
		計算機アーキテクチャ論	2後	2		2		1					
生活と情報理論		2前	2		2		1						
計算機ネットワーク		2後	2	2		1							
計算機実験Ⅰ		2前	2		2	2	1						
計算機実験Ⅱ		2後	2		2	2	1						
ソフトウェア工学概論		2前	2		2	1							
ヒューマンインターフェース概論		2後	2		2							1	
言語処理系論		3前	2		2		1						
オペレーティングシステム論		3前	2		2		1						
パターン認識		3前	2		2		1						
ソーシャルコンピューティング		3前	2		2		1						
生活と数理論理学		3後	2		2		1						
生活と人工知能		2後	2		2		1						
グラフ理論		3後	2		2		1						
プログラミング特別演習Ⅰ		1-4前	2		2	2	1						
プログラミング特別演習Ⅱ		1-4後	2		2	2	1						
プログラミング特別演習Ⅲ		1-4前	2		2	2	1						
プログラミング特別演習Ⅳ		1-4後	2		2	2	1						
プログラミング特別演習Ⅴ		1-4前	2		2	2	1						
プログラミング特別演習Ⅵ		1-4後	2		2	2	1						
プログラミング特別演習Ⅶ		1-4前	2		2	2	1						
プログラミング特別演習Ⅷ		1-4後	2		2	2	1						
情報処理技術特別演習		3後	2		2	2	1						
小計(33科目)	-	20	46	0	2	2	1	0	0	2			
関する研究に	卒業研究Ⅰ	3前		5		2	2	1					
	卒業研究Ⅱ	3後		5		2	2	1					
	卒業研究Ⅲ	4前	5			2	2	1					
	卒業研究Ⅳ	4後	5			2	2	1					
	小計(4科目)	-	10	10	0	2	2	1	0	0	0		
小計(207科目)	-	58	323	1	6	5	2	0	0	165			

卒業要件及び履修方法

【生活文化学コース】

教養教育科目 34単位以上

(外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群20単位以上)

※外国語科目については英語・ドイツ語・フランス語から第一外国語と

して8単位以上、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・

ロシア語から第二外国語として4単位以上を修得する。

専門教育科目

必修科目26単位(学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目18単位)

選択必修科目46単位(学科共通22単位、コース専門教育科目24単位)以上

【生活情報通信科学コース】

教養教育科目 30単位以上

(外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群16単位以上)

※外国語科目については英語8単位とドイツ語・フランス語・中国語から4単位、計12単位以上を

修得する。

専門教育科目

必修科目38単位(学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目30単位)

選択必修科目38単位(学科共通22単位、コース専門教育科目16単位)以上

【卒業単位】124単位以上 【履修科目の登録上限】年間48単位

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨床実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ①授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

・教育課程充実のため、教養教育科目に以下の科目を追加。

「中国語検定初級Ⅰ」「中国語検定初級Ⅱ」「中国語検定中級Ⅰ」「中国語検定中級Ⅱ」「韓国語初級Ⅰ」「韓国語初級Ⅱ」「韓国語中級Ⅰ」「韓国語中級Ⅱ」「考える力をみがく」「語学への誘い」「部落史と部落問題」「ベトナムの言語と文化」「哲学の歴史」「現代宗教学への招待」「心の科学への招待」「社会と文化の心理学」「西洋の言語と文化」「西洋の美と芸術」「音楽概説」「地域の人と暮らし」「自然環境の地理学」「奈良と教育—こはどこ？私は誰?—」「文化と民族」「法律学」「政治学」「国際関係論」「経済学」「女性リーダー論」「女性リーダーシップ演習」「奈良を知る」「社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ」「教養としての自然科学A」「教養としての自然科学B」「アメリカ学生研修SEASoN」「数学入門」「教養としての化学教学」「ジェンダー生理学」「固体地球環境学入門」「科学史」「生活と色彩」「ベーシックサイエンスⅠ」「ベーシックサイエンスⅡ」

・科目内容に則した名称とするため、「古典を読むⅠ」「古典を読むⅡ」を「古典を読むA」「古典を読むB」に変更。

- ・教育内容の充実を図るため、「コンプリヘンシブ・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「プラクティカル・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼10」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「ドイツ語ⅠA」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「ドイツ語ⅠB」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「フランス語ⅠB」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「健康運動実習Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「健康運動実習Ⅱ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「情報処理入門Ⅰ」の専任教員等の配置を、「准教授」から「講師1、兼1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「これからの社会で生きるために」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「ハサージュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「准教授1、講師1、兼15」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「アジア学入門」の専任教員等の配置を、「兼1」から「講師1、兼7」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「歴史学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「人類史」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「環太平洋くろしお文化論」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「人権と差別」の専任教員等の配置を、「兼1」から「准教授1、兼6」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「ジェンダー論入門」の専任教員等の配置を、「教授」から「教授2、准教授1、兼4」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「なら学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「講師1、兼7」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「共生科学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「生活の中の物理学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「健康・スポーツ科学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「生命・運動・健康」の専任教員等の配置を、「兼1」から「教授1、兼4」に変更。
- ・学生の受講便宜を図るため、「ことばのしくみ」を「後期」から「前期」に変更。

【令和5年度】

- ・教育課程充実のため、教養教育科目に以下の科目を追加。  
「日本語IA」「日本語IB」「日本語IC」「日本語ID」「日本語IIA」「日本語IIB」「日本語IIC」「日本語IID」「日本事情A」「日本事情B」「日本事情C」「日本語FI」「日本語II」「日本語FIII」「日本語FIV」「日本語JI」「日本語JII」「情報基礎」「統計学」「日本文化と地域社会A」「日本文化と地域社会B」「日本文化と地域社会C」「日本文化と地域社会D」「Modern Japanese Literature and Media A」「Modern Japanese Literature and Media B」「Japanese Culture and History A」「Japanese Culture and History B」「Contemporary Japanese Society A」「Contemporary Japanese Society B」「Traditional Japanese Culture A」「Traditional Japanese Culture B」「Global Studies and Communication A」「Global Studies and Communication B」
- ・教育内容の充実を図るため、「コンプリヘンシブ・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「プラクティカル・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼10」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「アカデミック・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「プレゼンテーション・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「ドイツ語IIA」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「フランス語IIA」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「中国語II」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「スポーツ実習」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「環太平洋くろしお文化論」の専任教員等の配置を、「兼6」から「兼7」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「人権と差別」の専任教員等の配置を、「教授1、兼6」から「教授1、兼7」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「ドイツ語IA」の専任教員等の配置を、「兼3」から「兼2」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「ドイツ語IB」の専任教員等の配置を、「兼3」から「兼1」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「ドイツ語IIA」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「フランス語IB」の専任教員等の配置を、「兼2」から「兼1」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「健康運動実習I」の専任教員等の配置を、「兼2」から「兼1」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「健康運動実習II」の専任教員等の配置を、「兼2」から「兼1」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「諸学への誘い」の専任教員等の配置を、「兼10」から「兼1」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「バサージュ」の専任教員等の配置を、「准教授1、講師1、兼15」から「講師1、兼14」に変更
- ・科目編成の見直し等のため、「アジア学入門」の専任教員等の配置を、「講師1、兼7」から「講師1、兼6」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「アジア学入門」の専任教員等の配置を、「講師1、兼7」から「准教授1、兼6」に、「なら学」の専任教員等の配置を、「講師1、兼7」から「准教授1、兼7」に、「食と農の経済学」「生活経済学」「生活経済学演習」の専任教員等の配置を、「講師1」から「准教授1」に変更
- ・担当教員の昇任により、「人間関係文化論」「人間関係論演習」「人間関係文化論外書購読」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「教授1」に変更
- ・担当教員の昇任により、「日本国憲法」「消費者法」「ライフスタイルと法」「消費者法演習」「インターンシップ実習（生活文化学）」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「教授1」に変更
- ・担当教員の昇任及び採用により、「文化情報学概論」「文化情報学演習」の専任教員等の配置を、「教授6、准教授5、講師2」から「教授8、准教授5、講師1」に、「生活文化学入門」「生活文化学演習」「生活文化学卒業演習I」「生活文化学卒業演習II」「卒業研究I」「卒業研究II」の専任教員等の配置を、「教授4、准教授3、講師1」から「教授6、准教授3」に変更
- ・担当教員の採用により、「企業経済論演習」を追加
- ・担当教員の採用により、「経済原論I（ミクロ経済学）」「経済原論II（マクロ経済学）」の専任教員等の配置を、「兼1」から「准教授1」に変更

(注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(記当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。  
 ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
23 科目	141 科目	1 科目	165 科目	23 科目 [       ]	212 科目 [ 71 ]	1 科目 [       ]	236 科目 [ 71 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	ことばのしくみ	2	1	一般	選択	隔年開講のため
2	西洋の言語と文化	2	1	一般	選択	隔年開講のため
3	児童学	2	1	専門	選択	隔年開講のため
4	社会事業史	2	1	専門	選択	隔年開講のため
5	生活の情報管理とシステム	2	1	専門	選択	隔年開講のため
6	住生活文化論	2	1	専門	選択	隔年開講のため

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	部落史と部落問題	2	1	一般	選択	既存の別科目への統合のため
2	文化と民族	2	1	一般	選択	一般教養科目編成の見直しのため
3	女性リーダーシップ演習	2	1	一般	選択	一般教養科目編成の見直しのため
4	生命・運動・健康	2	1	一般	選択	一般教養科目編成の見直しのため

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については、全て隔年開講によるものであり、令和6年度に開講されるため特段問題はないと考えている。廃止科目については、一般教養科目かつ選択科目のため、特段問題はないと考えている。学生への周知方法に関しては、学生向け履修案内冊子（全学教育ガイド）に記載している他、学期始めに実施されるガイダンスにおいて周知されている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{10}{165} = \boxed{6.06}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体  その他には附属学校等 敷地を含む。		
	校舎敷地	66,081㎡	0㎡	0㎡	66,081㎡			
	運動場用地	10,179㎡	0㎡	0㎡	10,179㎡			
	小 計	76,260㎡	0㎡	0㎡	76,260㎡			
	そ の 他	104,050㎡	0㎡	0㎡	104,050㎡			
	合 計	180,310㎡	0㎡	0㎡	180,310㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 新築したため(4)		
		59,979 59,605㎡ (59,979 59,605㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	59,979 59,605㎡ (59,979 59,605㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室 41室	演 習 室 58室	実験実習室 147室	情報処理学習施設 6室 (補助職員 0人)	語学学習施設 4室 (補助職員 0人)	大学全体	
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 生活環境学部 文化情報学科		室 数 14 13		専任教員を採用したため (5)		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定が不 能なため、大学全体の 数  図書等の新規受入並びに 廃棄のため(4) (5)
	〇〇学部	(598,771 [162,877]) (597,704 [162,389]) (586,458 [160,602])	(19,107 [6,345]) (18,969 [6,349]) (18,246 [6,385])	(3,698 [3,698]) (3,703 [3,703]) (3,751 [3,751])	11,265 11,266 (11,148)	1,616 1,563 (1,447)	161	
	計	(598,771 [162,877]) (597,704 [162,389]) (586,458 [160,602])	(19,107 [6,345]) (18,969 [6,349]) (18,246 [6,385])	(3,698 [3,698]) (3,703 [3,703]) (3,751 [3,751])	11,265 11,266 (11,148)	1,616 1,563 (1,447)	161	
		(598,771 [162,877]) (597,704 [162,389]) (586,458 [160,602])	(19,107 [6,345]) (18,969 [6,349]) (18,246 [6,385])	(3,698 [3,698]) (3,703 [3,703]) (3,751 [3,751])	11,265 11,266 (11,148)	1,616 1,563 (1,447)	(161)	
(6) 図 書 館		面 積 4,523㎡	閱 覧 座 席 数 175 159	収 納 可 能 冊 数 509,831 488,253		大学全体 改修事に伴い、閲覧 席・書架を増設した。 (4)		
(7) 体 育 館		面 積 1,822㎡	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要 テニスコート3面 弓道場			大学全体		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
	経費の見積り	教員1人当り研究費等	—	—	図書購入費	—	—	
		共同研究費等	—	—	設備購入費	—	—	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		—	—	—	—	—	—	
学生納付金以外の維持方法の概要		—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学等の名称		奈良女子大学										0	1	0	2
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AG期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考		
	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度				
<b>&lt;学部&gt;</b>															
<b>文学部</b>															
人文社会学科	4	60	-	240	学士(文学)	1.07	1.07	1.10	1.10	-	昭和24	奈良県奈良市北魚屋西町	学部で一括募集しているため、学科別入学人数は定員で按分し算出している。		
言語文化学科	4	50	-	200	学士(文学)	1.07	1.07	1.07	1.07	-	平成7	同上			
人間科学科	4	40	-	160	学士(文学)	1.07	1.07	1.10	1.10	-	平成7	同上			
(学部共通)			3年次	16		-	-	-	-	-					
<b>理学部</b>															
数物科学科	4	57	-	240	学士(理学)	1.03	1.03	1.06	1.06	-	昭和28	奈良県奈良市北魚屋西町			
化学生物環境学科	4	78	-	330	学士(理学)	1.02	1.02	1.05	1.05	-	平成26	同上			
(学部共通)			3年次	10		-	-	-	-	-					
<b>生活環境学部</b>															
食物栄養学科	4	35	-	140	学士(生活環境学)	1.09	1.09	1.11	1.11	-	平成5	奈良県奈良市北魚屋西町			
心身健康学科	4	35	-	150	学士(生活環境科学)	1.05	1.05	1.09	1.09	-	平成17	同上			
情報環境学科	4	-	-	70	学士(生活環境学)	1.09	1.09	1.16	1.16	-	平成26	同上	令和4年度から学生募集停止		
住環境学科	4	30	-	130	学士(生活環境学)	-	-	-	-	-	平成18	同上	令和4年度から学生募集停止		
生活文化学科	4	-	-	60	学士(生活環境学)	1.13	1.13	1.15	1.15	-	平成18	同上	令和4年度から学生募集停止		
文化情報学科	4	30	-	60	学士(生活環境学)	1.06	1.06	1.06	1.06	-	令和4	同上			
生活文化化学コース	4	15	-	30	学士(生活環境学)	1.06	1.06	1.06	1.06	-	令和4	同上			
文化情報学科	4	15	-	30	学士(生活環境学)	1.20	1.20	1.16	1.16	-	令和4	同上			
生活情報環境科学コース	4	15	-	30	学士(生活環境学)	1.20	1.20	1.16	1.16	-	令和4	同上			
(学部共通)			3年次	4		-	-	-	-	-			令和6年度より編入学生受入開始		
(食物栄養学除く)				8		-	-	-	-	-					
<b>工学部</b>															
工学科	4	45	-	90	学士(工学)	1.06	1.06	1.06	1.06	-	令和4	奈良県奈良市北魚屋西町			
(学部共通)			3年次	10		-	-	-	-	-			令和6年度より編入学生受入開始		
大学全体	4	475	3年次40	1980	-	1.08	1.08	1.09	1.09	-	-	-			

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学・高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。  
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。  
 (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください)。  
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
 ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。  
 なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。  
 ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。  
 ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず赤字にしてください。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<生活環境学部 文化情報学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (学部長)	ハヤシダ トシコ 林田 敏子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		文化情報学概論※ ジェンダー文化論 ジェンダー理論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ ジェンダー文化論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	ジヨウ カズキ 城 和貴 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		情報処理入門Ⅱ 文化情報学概論※ 生活文化と人工知能 文化情報学演習※ 生活と情報理論 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ ソフトウェア工学概論 パターン認識 ソーシャルコンピューティング論 生活と人工知能 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	教授	スズキ(ヨコノ) リコ 鈴木(横田) 則子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 医療社会文化史 生活文化史演習 女性生活史 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (学部長)	ハヤシダ トシコ 林田 敏子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		ジェンダー論入門 女性リダー論 文化情報学概論※ ジェンダー文化論 ジェンダー理論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ ジェンダー文化論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	ジヨウ カズキ 城 和貴 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		情報処理入門Ⅱ 文化情報学概論※ 生活文化と人工知能 文化情報学演習※ 生活と情報理論 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ ソフトウェア工学概論 パターン認識 ソーシャルコンピューティング論 生活と人工知能 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	教授	スズキ(ヨコノ) リコ 鈴木(横田) 則子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 医療社会文化史 生活文化史演習 女性生活史 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	ハヤシダ トシコ 林田 敏子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		ジェンダー論入門 女性リダー論 文化情報学概論※ ジェンダー文化論 ジェンダー理論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ ジェンダー文化論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	ジヨウ カズキ 城 和貴 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		情報処理入門Ⅱ 文化情報学概論※ 生活文化と人工知能 文化情報学演習※ 生活と情報理論 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ ソフトウェア工学概論 パターン認識 ソーシャルコンピューティング論 生活と人工知能 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	教授	スズキ(ヨコノ) リコ 鈴木(横田) 則子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 医療社会文化史 生活文化史演習 女性生活史 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	ノダ タカ 野田 隆 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		文化情報学概論※ 生活の情報管理とシステム【隔年】 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 生活文化学の方法【隔年】 社会システム論 社会システム論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	マツモト タカ 松本 尚 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 経営データサイエンス 計算機アーキテクチャ論 計算機ネットワーク 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ オペレーティングシステム論 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	教授	ヤマザキ アキ 山崎 明子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		ジェンダー論入門 文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 服飾とジェンダー 視覚文化論 視覚文化論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	アンドウ(カゲ)カチ 安藤(長瀬)香織 ( ) <令和4年4月> 博士(心理学)
		文化情報学概論※ 人間関係文化論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 人間関係論演習 人間関係文化論外書購読 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	ノダ タカ 野田 隆 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		文化情報学概論※ 生活の情報管理とシステム【隔年】 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 生活文化学の方法【隔年】 社会システム論 社会システム論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	マツモト タカ 松本 尚 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 経営データサイエンス 計算機アーキテクチャ論 計算機ネットワーク 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ オペレーティングシステム論 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	教授	ヤマザキ アキ 山崎 明子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		ジェンダー論入門 <b>生命・運動・健康</b> 文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 服飾とジェンダー 視覚文化論 視覚文化論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	アンドウ(カゲ)カチ 安藤(長瀬)香織 ( ) <令和4年4月> 博士(心理学)
		<b>パサージュ</b> 文化情報学概論※ 人間関係文化論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 人間関係論演習 人間関係文化論外書購読 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	特任教授	ノダ タカ 野田 隆 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		文化情報学概論※ 生活の情報管理とシステム【隔年】 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 生活文化学の方法【隔年】 社会システム論 社会システム論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	マツモト タカ 松本 尚 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 経営データサイエンス 計算機アーキテクチャ論 計算機ネットワーク 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ オペレーティングシステム論 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	教授	ヤマザキ アキ 山崎 明子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		ジェンダー論入門 文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 服飾とジェンダー 視覚文化論 視覚文化論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	アンドウ(カゲ)カチ 安藤(長瀬)香織 ( ) <令和4年4月> 博士(心理学)
		文化情報学概論※ 人間関係文化論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 人間関係論演習 人間関係文化論外書購読 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	材カヒヨ 大塚 浩 ( ) <令和4年4月> 法学修士※
		日本国憲法 文化情報学概論※ 消費者法 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 消費者法演習 ライフスタイルと法 インターンシップ実習(生活文化学) 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	カヒヨ 鴨 浩靖 ( ) <令和4年4月> 博士(情報学)
		文化情報学概論※ プログラミング言語Ⅰ プログラミング言語演習 離散数学 アルゴリズムとデータ構造 文化情報学演習※ 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	准教授	カガ 加 澤田 佳世 ( ) <令和4年4月> 博士(国際関係学)
		文化情報学概論※ 家族関係論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 人口と家族の社会学 家族関係論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	材カヒヨ 大塚 浩 ( ) <令和4年4月> 法学修士※
		日本国憲法 <b>人権と差別</b> 文化情報学概論※ 消費者法 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 消費者法演習 ライフスタイルと法 インターンシップ実習(生活文化学) 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	カヒヨ 鴨 浩靖 ( ) <令和4年4月> 博士(情報学)
		文化情報学概論※ プログラミング言語Ⅰ プログラミング言語演習 離散数学 アルゴリズムとデータ構造 文化情報学演習※ 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	准教授	カガ 加 澤田 佳世 ( ) <令和4年4月> 博士(国際関係学)
		<b>ジェンダー論入門</b> 文化情報学概論※ 家族関係論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 人口と家族の社会学 家族関係論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	アバシ マサ 安橋 正人 ( ) <令和5年4月> PhD in Economics
		文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 経済原論Ⅰ(ミクロ経済学) 経済原論Ⅱ(マクロ経済学) 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授 (学術)	材カヒヨ 大塚 浩 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		日本国憲法 文化情報学概論※ 消費者法 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 消費者法演習 ライフスタイルと法 インターンシップ実習(生活文化学) 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	カヒヨ 鴨 浩靖 ( ) <令和4年4月> 博士(情報学)
		<b>人権と差別</b> 文化情報学概論※ プログラミング言語Ⅰ プログラミング言語演習 離散数学 アルゴリズムとデータ構造 文化情報学演習※ 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	准教授	カガ 加 澤田 佳世 ( ) <令和4年4月> 博士(国際関係学)
		<b>ジェンダー論入門</b> 文化情報学概論※ 家族関係論 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 人口と家族の社会学 家族関係論演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	ニ行 ナホキ 新出 尚之 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		情報処理入門Ⅰ 文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 論理回路論 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ 言語処理系論 生活と数理論理学 グラフ理論 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	講師	フナキ ミサ 青木 美紗 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		文化情報学概論※ 食と農の経済学 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 生活経済学 生活経済学演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	タカ マサミ 高田 雅美 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		文化情報学概論※ 応用数学Ⅰ(微分積分学) 応用数学Ⅱ(線型代数学) 文化情報学演習※ プログラミング言語Ⅱ データベース論 データベース演習 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	ニ行 ナホキ 新出 尚之 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		情報処理入門Ⅰ 文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 論理回路論 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ 言語処理系論 生活と数理論理学 グラフ理論 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	講師	フナキ ミサ 青木 美紗 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		<b>アジア学入門</b> <b>なら学</b> 文化情報学概論※ 食と農の経済学 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 生活経済学 生活経済学演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	タカ マサミ 高田 雅美 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		<b>情報処理入門Ⅰ</b> <b>パサーージュ</b> 文化情報学概論※ 応用数学Ⅰ(微分積分学) 応用数学Ⅱ(線型代数学) 文化情報学演習※ プログラミング言語Ⅱ データベース論 データベース演習 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	ニ行 ナホキ 新出 尚之 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		文化情報学概論※ 文化情報学演習※ 論理回路論 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ 言語処理系論 生活と数理論理学 グラフ理論 プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
専	准教授	フナキ ミサ 青木 美紗 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		<b>アジア学入門</b> <b>なら学</b> 文化情報学概論※ 食と農の経済学 文化情報学演習※ 生活文化学入門※ 生活経済学 生活経済学演習 生活文化学演習 生活文化学卒業演習Ⅰ 生活文化学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	タカ マサミ 高田 雅美 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		<b>パサーージュ</b> 文化情報学概論※ 応用数学Ⅰ(微分積分学) 応用数学Ⅱ(線型代数学) 文化情報学演習※ プログラミング言語Ⅱ データベース論 データベース演習 計算機実験Ⅰ※ 計算機実験Ⅱ※ プログラミング特別演習Ⅰ プログラミング特別演習Ⅱ プログラミング特別演習Ⅲ プログラミング特別演習Ⅳ プログラミング特別演習Ⅴ プログラミング特別演習Ⅵ プログラミング特別演習Ⅶ プログラミング特別演習Ⅷ 情報処理技術特別演習※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ
兼任	教授	イザベル・トノムラ ( ) <令和5年4月> 博士(フランス文学)
		フランス語ⅠB フランス語ⅡB

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	イノウエ ヒロユキ 井上 裕康 ( ) <令和4年4月> 医学博士
		食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	イノウエ ヨウイチ 井上 洋一 ( ) <令和4年4月> 体育学修士
		健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ スポーツ実習
兼任	教授	オホira ヲサユキ 大平 幸代 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	教授	オガワ ヒロユキ 小川 英巳 ( ) <令和4年4月> 理学博士
		「奈良」女子大学入門
兼任	教授	オガウ ヲサノリ 小倉 裕範 ( ) <令和4年4月> 医学博士
		食物科学概論※【隔年】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	イノカ ヒロコ 市川 千恵子 ( ) <令和4年4月> 博士(人文科学)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ
兼任	教授	イノウエ ヒロユキ 井上 裕康 ( ) <令和4年4月> 医学博士
		食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	イノウエ ヨウイチ 井上 洋一 ( ) <令和4年4月> 体育学修士
		スポーツ実習 健康・スポーツ科学
兼任	教授	ウチノダ シノブ 内田 忍賢 ( ) <令和4年4月> 文学修士
		パサーージュ
兼任	教授	オホira ヲサユキ 大平 幸代 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		中国語Ⅲ 中国語Ⅳ アジア学入門
兼任	教授	オガウ ノブヒコ 小倉 伸彦 ( ) <令和4年4月> 文学修士
		諸学への誘い 人権と差別
兼任	教授	オガウ ヲサノリ 小倉 裕範 ( ) <令和4年4月> 医学博士
		食物科学概論※【隔年】 パサーージュ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	イノカ ヒロコ 市川 千恵子 ( ) <令和4年4月> 博士(人文科学)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ
兼任	教授	イノウエ ヒロユキ 井上 裕康 ( ) <令和4年4月> 医学博士
		食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	ウラノ ヲサキ 浦 康之 ( ) <令和5年4月> 博士(薬学)
		パサーージュ
兼任	教授	オホira ヲサユキ 大平 幸代 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		中国語Ⅱ 中国語Ⅳ
兼任	教授	オガウ ノブヒコ 小倉 伸彦 ( ) <令和4年4月> 文学修士
		諸学への誘い 人権と差別
兼任	教授	オガウ ヲサノリ 小倉 裕範 ( ) <令和4年4月> 医学博士
		食物科学概論※【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	キダギキ ヒロエ 菊崎 泰枝 ( ) <令和4年4月> 博士(生活科学)
		食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	コマヤ(アホ)ショウイチ 駒谷(足穂)昇一 ( ) <令和4年4月> 工学士
		生活と情報倫理 情報と職業
兼任	教授	サイノウ ミチ 齊藤 美和 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		プラクティカル・イングリッシュ
兼任	教授	サキ カズヒコ 佐伯 和彦 ( ) <令和4年4月> 理学博士
		環境と生物
兼任	教授	シバ マサフミ 芝崎 学 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		人体科学※
兼任	教授	シロミヅ ミチオ 白水 倫生 ( ) <令和4年4月> 博士(医学)
		いのちと健康 生活と健康

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	キダギキ ヒロエ 菊崎 泰枝 ( ) <令和4年4月> 博士(生活科学)
		食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	コバヤリ ユウジ 小林 毅 ( ) <令和4年4月> 理学博士
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B 数学入門
兼任	教授	コマヤ(アホ)ショウイチ 駒谷(足穂)昇一 ( ) <令和4年4月> 工学士
		生活と情報倫理 情報と職業
兼任	教授	サイノウ ミチ 齊藤 美和 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ
兼任	教授	サカイ アツシ 酒井 敦 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		共生科学
兼任	教授	サキ カズヒコ 佐伯 和彦 ( ) <令和4年4月> 理学博士
		パサーージュ 環境と生物
兼任	教授	シバ マサト 篠田 正人 ( ) <令和4年4月> 博士(数理学)
		諸学への誘い
兼任	教授	シバ マサフミ 芝崎 学 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		人体科学※
兼任	教授	シロミヅ ミチオ 白水 倫生 ( ) <令和4年4月> 博士(医学)
		いのちと健康 生活と健康

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	カタノ イミ 片野 泉 ( ) <令和5年4月> 博士(理学)
		環境と生物
兼任	教授	キダギキ ヒロエ 菊崎 泰枝 ( ) <令和4年4月> 博士(生活科学)
		食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	コバヤリ ユウジ 小林 毅 ( ) <令和4年4月> 理学博士
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B 数学入門
兼任	教授	コマヤ(アホ)ショウイチ 駒谷(足穂)昇一 ( ) <令和4年4月> 工学士
		情報基礎 人権と差別 生活と情報倫理 情報と職業
兼任	教授	サイノウ ミチ 齊藤 美和 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ
兼任	教授	サカイ アツシ 酒井 敦 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		共生科学
兼任	教授	シバ マサフミ 芝崎 学 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		人体科学※
兼任	教授	シロミヅ ミチオ 白水 倫生 ( ) <令和4年4月> 博士(医学)
		いのちと健康 生活と健康

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	スガ アユミ 須賀 あゆみ ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アカデミック・イングリッシュ
兼任	教授	スズキ ヒロミツ 鈴木 広光 ( ) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		古典を読むⅠ 古典を読むⅡ
兼任	教授	タカカミ ナコ 高岡 尚子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	教授	タカハシ フサコ 高須 夫悟 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		パサージュ アジア学入門
兼任	教授	タカダ マサシ 高田 将志 ( ) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		人類史 自然環境の地理学 共生科学
兼任	教授	タカハシ トモヒコ 高橋 智彦 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	スガ アユミ 須賀 あゆみ ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ
兼任	教授	スズキ コウジ 鈴木 康史 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		パサージュ
兼任	教授	スズキ ヒロミツ 鈴木 広光 ( ) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		語学への誘い パサージュ 古典を読むA 古典を読むB
兼任	教授	ゼン イイ 全有耳 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		語学への誘い
兼任	教授	タカカミ ナコ 高岡 尚子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ ジェンダー論入門
兼任	教授	タカハシ フサコ 高須 夫悟 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		パサージュ アジア学入門
兼任	教授	タカダ マサシ 高田 将志 ( ) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		人類史 自然環境の地理学 共生科学
兼任	教授	タカハシ トモヒコ 高橋 智彦 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	スガ アユミ 須賀 あゆみ ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ
兼任	教授	スズキ ヒロミツ 鈴木 広光 ( ) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本の言語と文学 古典を読むA [隔年] 古典を読むB
兼任	教授	タカカミ ナコ 高岡 尚子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		フランス語ⅠA フランス語ⅡA ジェンダー論入門
兼任	教授	タカハシ フサコ 高須 夫悟 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		アジア学入門 日本文化と地域社会A 日本文化と地域社会B 日本文化と地域社会C 日本文化と地域社会D
兼任	教授	タカダ マサシ 高田 将志 ( ) ＜令和4年4月＞ 理学修士
		人類史 自然環境の地理学 共生科学
兼任	教授	タカハシ トモヒコ 高橋 智彦 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	カムラ ヒロシ 高村 仁知 ( ) ＜令和4年4月＞ 農学博士
		食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	テラカ シノブ 寺岡 伸悟 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		なら学 なら学+ (プラス)
兼任	教授	カヤマ トオル 中山 徹 ( ) ＜令和4年4月＞ 工学博士
		生活環境学原論
兼任	教授	ナレ クミ 成瀬 九美 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		健康・スポーツ科学
兼任	教授	ニムラ サトミ 西村 さとみ ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		これからの社会で生きるために

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	カムラ ヒロシ 高村 仁知 ( ) ＜令和4年4月＞ 農学博士
		食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	タケノコ 憲昭 竹本 憲昭 ( ) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ
兼任	教授	テラカ シノブ 寺岡 伸悟 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		なら学 なら学+ (プラス) 生命・運動・健康
兼任	教授	ナカヅマ 静男 中澤 静男 ( ) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		諸学への誘い
兼任	教授	ナカジマ 隆行 中島 隆行 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		パサージュ
兼任	教授	カヤマ トオル 中山 徹 ( ) ＜令和4年4月＞ 工学博士
		生活環境学原論
兼任	教授	ナレ クミ 成瀬 九美 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		健康・スポーツ科学
兼任	教授	ニムラ サトミ 西村 さとみ ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		「奈良」女子大学入門 環太平洋くろしお文化論 なら学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	カムラ ヒロシ 高村 仁知 ( ) ＜令和4年4月＞ 農学博士
		パサージュ 食物科学概論※【隔年】
兼任	教授	タケノコ 憲昭 竹本 憲昭 ( ) ＜令和4年4月＞ 文学修士
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ
兼任	教授	テラカ シノブ 寺岡 伸悟 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		なら学 なら学+ (プラス) 批判的思考 I
兼任	教授	トーマス・ハックナー ( ) ＜令和5年4月＞ 文学博士(日本学)
		ドイツ語 I B ドイツ語 II B Modern Japanese Literature and Media A Modern Japanese Literature and Media B Japanese Culture and History A Japanese Culture and History B
兼任	教授	カヤマ トオル 中山 徹 ( ) ＜令和4年4月＞ 工学博士
		生活環境学原論
兼任	教授	ナレ クミ 成瀬 九美 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		スポーツ実習 パサージュ 健康・スポーツ科学
兼任	教授	ニムラ サトミ 西村 さとみ ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		「奈良」女子大学入門 環太平洋くろしお文化論 なら学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ニシヤ セヒ 西谷地 晴美 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		人類史 環太平洋くろしお文化論
兼任	教授	ホノノ サトコ 星野 聡子 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		生命・運動・健康
兼任	教授	ミカ ユヅ 三方 裕司 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		共生科学 化学の常識

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ニシヤ ヨウイチロウ 西村 雄一郎 ( ) <令和4年4月> 博士(地理学)
		アジア学入門 地域のひと暮らし
兼任	教授	ニシヤ セヒ 西谷地 晴美 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		人類史 環太平洋くろしお文化論
兼任	教授	ネト ヲサマ 根本 哲夫 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		パサージュ
兼任	教授	フジヒラ マチコ 藤平 真紀子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		共生科学
兼任	教授	ホノノ サトコ 星野 聡子 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		健康・スポーツ科学 生命・運動・健康
兼任	教授	マーク スコット Mark Scott ( ) <令和4年4月> PhD, English
		プラクティカル・イングリッシュ
兼任	教授	ミカ ユヅ 三方 裕司 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		共生科学 化学の常識

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ニシヤ ヨウイチロウ 西村 雄一郎 ( ) <令和4年4月> 博士(地理学)
		アジア学入門
兼任	教授	ニシヤ セヒ 西谷地 晴美 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		人類史 なら学
兼任	教授	ノノノ サトコ 野村 鮎子 ( ) <令和5年4月> 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	教授	フジタ イヅ 藤田 盟児 ( ) <令和5年4月> 博士(工学)
		人権と差別
兼任	教授	フジヒラ マチコ 藤平 真紀子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		共生科学
兼任	教授	フジハラ モトコ 藤原 素子 ( ) <令和5年4月> 医学博士
		健康・スポーツ科学
兼任	教授	ホノノ サトコ 星野 聡子 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		スポーツ実習 健康・スポーツ科学
兼任	教授	マーク スコット Mark Scott ( ) <令和5年4月> PhD, English (米国)
		プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ
兼任	教授	ミカ ユヅ 三方 裕司 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		共生科学 化学の常識

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	ミヅガキ ゲンタロウ 水垣 源太郎 ( ) ＜令和4年4月＞ 社会学修士※
		社会学
兼担	教授	ミヤジ (マルヤマ) アツコ 宮路(丸山) 淳子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(人間・環境学)
		考古科学ゼミ
兼担	教授	ムトウ ヤスヒロ 武藤 康弘 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アジア学入門
兼担	教授	ムラマツ カノコ 村松 加奈子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		共生科学
兼担	教授	モリノ シンヤ 森藤 紳哉 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		パサージュ
兼担	教授	ヤナギノ ユウゴ 柳澤 有吾 ( ) ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		現代の倫理 人権と差別
兼担	教授	ヤマシタ ヤスシ 山下 靖 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		社会に出るまでに知っておきたい科学 I ベーシックサイエンス I ベーシックサイエンス II
兼担	教授	ヤマモト カズキ 山本 一樹 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B
兼担	教授	トシノベ イチロウ 遊佐 陽一 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	ミヅガキ ゲンタロウ 水垣 源太郎 ( ) ＜令和4年4月＞ 社会学修士※
		語学への誘い なら学
兼担	教授	ミヤジ (マルヤマ) アツコ 宮路(丸山) 淳子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(人間・環境学)
		人類史 考古科学ゼミ [隔年]
兼担	教授	ミヤバヤシ ケンキチ 宮林 謙吉 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		パサージュ
兼担	教授	ムトウ ヤスヒロ 武藤 康弘 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アジア学入門 文化と民族 なら学
兼担	教授	ムラマツ カノコ 村松 加奈子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		共生科学
兼担	教授	モリノ シンヤ 森藤 紳哉 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		パサージュ
兼担	教授	ヤナギノ ユウゴ 柳澤 有吾 ( ) ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		人権と差別
兼担	教授	ヤマシタ ヤスシ 山下 靖 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		社会に出るまでに知っておきたい科学 I ベーシックサイエンス I ベーシックサイエンス II
兼担	教授	ヤマモト カズキ 山本 一樹 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B
兼担	教授	トシノベ イチロウ 遊佐 陽一 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	ミヅガキ ゲンタロウ 水垣 源太郎 ( ) ＜令和4年4月＞ 社会学修士※
		パサージュ なら学
兼担	教授	ミヤジ (マルヤマ) アツコ 宮路(丸山) 淳子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(人間・環境学)
		人類史 考古科学ゼミ [隔年]
兼担	教授	ミヤバヤシ ケンキチ 宮林 謙吉 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		パサージュ
兼担	教授	ムトウ ヤスヒロ 武藤 康弘 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		なら学
兼担	教授	ムラマツ カノコ 村松 加奈子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		共生科学
兼担	教授	モリノ シンヤ 森藤 紳哉 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		パサージュ
兼担	教授	ヤナギノ ユウゴ 柳澤 有吾 ( ) ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		現代の倫理
兼担	教授	ヤマシタ ヤスシ 山下 靖 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B
兼担	教授	トシノベ イチロウ 遊佐 陽一 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		教養としての自然科学A 教養としての自然科学B



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	オデラ 才利 小野寺 香 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		パサージュ
兼任	准教授	オヤマ シ 尾山 慎 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		日本の言語と文学
兼任	准教授	コンノ ヒロキ 今野 弘章 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(言語学)
		プレゼンテーション・イングリッシュ ことばのしくみ【隔年】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	イサカ ユウジ 石坂 友司 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ 健康・スポーツ科学
兼任	准教授	イノウエ ケコ 井上 邦子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		語学への誘い
兼任	准教授	イワグチ シンイチ 岩口 伸一 ( ) ＜令和4年4月＞ 医学博士
		パサージュ
兼任	准教授	オデラ 才利 小野寺 香 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		パサージュ 奈良と教育—ここはどこ？私は誰？—
兼任	准教授	オヤマ シ 尾山 慎 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		日本の言語と文学
兼任	准教授	キヤマ サトカ 北山 聡佳 ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(人間・環境学)
		語学への誘い
兼任	准教授	カワカミ (か)リ 三子 黒川(長田) 嘉子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		パサージュ
兼任	准教授	コンノ ヒロキ 今野 弘章 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(言語学)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ ことばのしくみ【隔年】
兼任	准教授	サトウ ヒロキ 佐藤 宏明 ( ) ＜令和4年4月＞ 学術博士
		なら学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	イサカ ユウジ 石坂 友司 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		スポーツ実習 健康・スポーツ科学
兼任	准教授	イワグチ シンイチ 岩口 伸一 ( ) ＜令和4年4月＞ 医学博士
		パサージュ
兼任	准教授	オデラ 才利 小野寺 香 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		奈良と教育—ここはどこ？私は誰？—
兼任	准教授	コヤマ マサミ 児玉 麻美 ( ) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅡA ドイツ語Ⅲ
兼任	准教授	サトウ ヒロキ 佐藤 宏明 ( ) ＜令和4年4月＞ 学術博士
		なら学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	サトリ(カワシマ)キコ 佐藤(川島)有希子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		日本の美と芸術
兼任	准教授	タカ 材 田中 希生 ( ) <令和4年4月> 博士(歴史学)
		歴史学
兼任	准教授	ナカガワ ヒコ 中川 千帆 ( ) <令和4年4月> PH.D.(米国)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ
兼任	准教授	ナカハチ 大貴 中田 大貴 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		人体科学※
兼任	准教授	ナカハチ 中田 理恵子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		食物科学概論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	サトリ(カワシマ)キコ 佐藤(川島)有希子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		日本の美と芸術
兼任	准教授	サバ ミコ 三部 倫子 ( ) <令和4年4月> 博士(社会科学)
		ジェンダー論入門 社会学
兼任	准教授	スギウ(マツオ) マミ 杉浦(松尾) 真由美 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		生命・運動・健康
兼任	准教授	タカハシ 弘 高島 弘 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		パサージュ
兼任	准教授	タカ 材 田中 希生 ( ) <令和4年4月> 博士(歴史学)
		人類史 環太平洋くろしお文化論
兼任	准教授	ナカガワ ヒコ 中川 千帆 ( ) <令和4年4月> PH.D.(米国)
		プラクティカル・イングリッシュ
兼任	教授	ナカハチ 大貴 中田 大貴 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		人体科学※
兼任	准教授	ナカハチ 中田 理恵子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		食物科学概論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	サトリ(カワシマ)キコ 佐藤(川島)有希子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		日本の美と芸術
兼任	准教授	サバ ミコ 三部 倫子 ( ) <令和4年4月> 博士(社会科学)
		ジェンダー論入門 社会学
兼任	准教授	サシモト エイジ 瀧本 栄二 ( ) <令和5年4月> 博士(工学)
		情報処理入門 I
兼任	准教授	タカハシ 洋毅 竹橋 洋毅 ( ) <令和5年4月> 博士(心理学)
		パサージュ
兼任	准教授	タカ 材 田中 希生 ( ) <令和4年4月> 博士(歴史学)
		人類史 環太平洋くろしお文化論 批判的思考 I 批判的思考 II
兼任	准教授	ナカガワ ヒコ 中川 千帆 ( ) <令和4年4月> PH.D.(米国)
		コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ
兼任	教授	ナカハチ 大貴 中田 大貴 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		人体科学※
兼任	准教授	ナカハチ 中田 理恵子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		食物科学概論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	ハラダ マサミ 原田 雅史 ( ) <令和4年4月> 工学博士
		衣環境学概論※
兼任	准教授	マエダ スミオ 前田 純夫 ( ) <令和4年4月> 農学博士
		食物科学概論※
兼任	准教授	マエダ マサミ 前田 真砂美 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	ナカヤマ ミコ 中山 留美子 ( ) <令和4年4月> 博士(心理学)
		諸学への誘い
兼任	准教授	ノブチ マサシ 信川 正順 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		諸学への誘い
兼任	准教授	ハラダ マサミ 原田 雅史 ( ) <令和4年4月> 工学博士
		衣環境学概論※
兼任	准教授	マエダ スミオ 前田 純夫 ( ) <令和4年4月> 農学博士
		食物科学概論※
兼任	准教授	マエダ マサミ 前田 真砂美 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		中国語 II
兼任	准教授	マツオカ ユキ 松岡 由貴 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		ジェンダー入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	ハラダ マサミ 原田 雅史 ( ) <令和4年4月> 工学博士
		衣環境学概論※
兼任	准教授	マエダ スミオ 前田 純夫 ( ) <令和4年4月> 農学博士
		食物科学概論※
兼任	准教授	マエダ マサミ 前田 真砂美 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	准教授	マツオカ ユキ 松岡 由貴 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		ジェンダー入門
兼任	准教授	マツカミ ミヨ 松永 光代 ( ) <令和5年4月> 修士(文学)
		日本語 II A 日本語 II B 日本語 F I 日本語 F II 日本語 F III 日本語 F IV 日本文化と地域社会 A 日本文化と地域社会 B 日本文化と地域社会 C 日本文化と地域社会 D
兼任	准教授	マツモト アリマサ 松本 有正 ( ) <令和5年4月> 博士(理学)
		パサーージュ
兼任	准教授	ムラカミ マコ 村上 麻祐子 ( ) <令和5年4月> 博士(文学)
		パサーージュ 環太平洋くろしお文化論





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	アソウ ヨコ 麻生 陽子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	イケガキ 孝利 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		生活と統計学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任助教	カネイ トキ 金井 友希美 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ
兼任	特任助教	コジマ トシ 小路田 俊子 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		アメリカ学生研修SEASoN ベーシックサイエンスⅠ
兼任	特任助教	サイノウ ミ 斉藤 恵美 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		環太平洋くろしお文化論
兼任	特任助教	ヤシロ ミ 八ヶ代 美佳 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ アメリカ学生研修SEASoN
兼任	講師	アノ ユウ 声名 裕子 ( ) <令和4年4月> 文学修士
		現代宗教学への招待
兼任	講師	アソウ ヨコ 麻生 陽子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	アノ リツ 安 善姫 ( ) <令和4年4月> 博士(政策科学)
		政治学
兼任	講師	イケガキ 晋也 ( ) <令和4年4月> 修士(文学)
		ドイツ語ⅠA
兼任	講師	イケガキ 孝利 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		生活と統計学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任助教	カネイ トキ 金井 友希美 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ
兼任	特任助教	コジマ トシ 小路田 俊子 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		ベーシックサイエンスⅠ ベーシックサイエンスⅡ
兼任	特任助教	サイノウ ミ 斉藤 恵美 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		環太平洋くろしお文化論 ベーシックサイエンスⅠ
兼任	特任助教	ヤシロ ミ 八ヶ代 美佳 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ アメリカ学生研修SEASoN
兼任	特任助教	マハラ ヒ 松原 千恵 ( ) <令和5年4月> 修士(国際社会文化学)
		日本文化と地域社会A 日本文化と地域社会B 日本文化と地域社会C 日本文化と地域社会D
兼任	講師	アノ ユウ 声名 裕子 ( ) <令和4年4月> 文学修士
		現代宗教学への招待
兼任	講師	イケガキ 孝利 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		生活と統計学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	イカワ ユ 石川 由羽 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		情報処理技術Ⅰ 情報処理技術Ⅱ
兼任	講師	イバ(イバ)ミチ 板谷(牛谷)直子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		住生活文化論
兼任	講師	イカミ 稲岡 まみ ( ) <令和4年4月> 家政学修士
		被服学実習Ⅱ【隔年】
兼任	講師	イトシイ 伊東 真一 ( ) <令和4年4月> 商学修士※
		経済政策【隔年】
兼任	講師	ウヤマミツル 宇山 満 ( ) <令和4年4月> 農学博士
		経済原論Ⅰ(ミクロ経済学)【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	イカワ ユ 石川 由羽 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		情報処理技術Ⅰ 情報処理技術Ⅱ
兼任	講師	アカザ マリ 赤澤 真理 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		住生活文化論
兼任	講師	イカミ 稲岡 まみ ( ) <令和4年4月> 家政学修士
		被服学実習Ⅱ【隔年】
兼任	講師	イトシイ 伊東 真一 ( ) <令和4年4月> 商学修士※
		経済政策【隔年】
兼任	講師	イトシコ 伊藤 令子 ( ) <令和4年4月> 修士(文学)
		中国語Ⅰ
兼任	講師	ウツミ 宇埜 直子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		西洋の美と芸術
兼任	講師	ウヤマミツル 宇山 満 ( ) <令和4年4月> 農学博士
		経済学 経済原論Ⅰ(ミクロ経済学)【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	イカワ ユ 石川 由羽 ( ) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		情報処理技術Ⅰ 情報処理技術Ⅱ
兼任	講師	アカザ マリ 赤澤 真理 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		住生活文化論
兼任	講師	イカミ 稲岡 まみ ( ) <令和4年4月> 家政学修士
		被服学実習Ⅱ【隔年】
兼任	講師	イトシイ 伊東 真一 ( ) <令和4年4月> 商学修士※
		経済政策【隔年】
兼任	講師	イシノキ 今枝 杏子 ( ) <令和5年4月> 博士(文学)
		日本語ⅡC 日本語ⅡD
兼任	講師	ウツミ 請田 義人 ( ) <令和5年4月> 修士(美術史学)
		西洋の美と芸術
兼任	講師	ウヤマミツル 宇山 満 ( ) <令和4年4月> 農学博士
		経済学
兼任	講師	オオノ 佳代 大島 佳代 ( ) <令和5年4月> 博士(文学)
		歴史学



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	かい 乃由 川相 典雄 ( ) <令和4年4月> 博士(国際公共政策)
		経済原論Ⅱ(マクロ経済学)【隔年】 消費経済分析論【隔年】
兼任	講師	かつ ひろ 坂本 裕子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		食生活文化論【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	かい 乃由 川相 典雄 ( ) <令和4年4月> 博士(国際公共政策)
		経済原論Ⅱ(マクロ経済学)【隔年】 消費経済分析論【隔年】
兼任	講師	かい 乃由 川相 典雄 ( ) <令和4年4月> 博士(国際公共政策)
		消費経済分析論【隔年】
兼任	講師	きたが 紗織 北口 紗織 ( ) <令和4年4月> PhD(University of Leeds)
		生活と色彩
兼任	講師	しん 幸隆 金 幸隆 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		固体地球環境学入門
兼任	講師	こまつ 紀子 小松 紀子 ( ) <令和4年4月> 修士(文学)
		ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB
兼任	講師	かい まゆ 塚 雅志 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		西洋の言語と文化
兼任	講師	かつ ひろ 坂本 裕子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		食生活文化論【隔年】
兼任	講師	しづ 良子 島津 良子 ( ) <令和4年4月> 文学修士
		部落史と部落問題 人権と差別
兼任	講師	しま 太香子 島本 太香子 ( ) <令和4年4月> 医学博士
		ジェンダー生理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	かい 乃由 川相 典雄 ( ) <令和4年4月> 博士(国際公共政策)
		消費経済分析論【隔年】
兼任	講師	きたが 紗織 北口 紗織 ( ) <令和4年4月> PhD(University of Leeds)
		生活と色彩
兼任	講師	しん 幸隆 金 幸隆 ( ) <令和4年4月> 博士(理学)
		固体地球環境学入門
兼任	講師	こじま 吉之 小島 吉之 ( ) <令和5年4月> 博士(法学)
		政治学
兼任	講師	かい まゆ 塚 雅志 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		西洋の言語と文化【隔年】
兼任	講師	かつ ひろ 坂本 裕子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		食生活文化論【隔年】
兼任	講師	しづ 良子 島津 良子 ( ) <令和4年4月> 文学修士
		部落史と部落問題 人権と差別
兼任	講師	しま 太香子 島本 太香子 ( ) <令和4年4月> 医学博士
		ジェンダー生理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	関根 美貴 ( ) <令和4年4月> 家政学修士
		生活経営学
兼任	講師	巽 真理子 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		家族援助法【隔年】
兼任	講師	田中 智子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		社会事業史【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	杉本 舞 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		科学史
兼任	講師	杉山 晋平 ( ) <令和4年4月> 修士(教育学)
		考える力をみがく
兼任	講師	関根 美貴 ( ) <令和4年4月> 家政学修士
		生活経営学
兼任	講師	瀬山 紀子 ( ) <令和4年4月> 修士(社会科学)
		女性リーダーシップ演習
兼任	講師	曹 偉琴 ( ) <令和4年4月> 修士(文学)
		中国語検定初級Ⅰ 中国語検定初級Ⅱ 中国語検定中級Ⅰ 中国語検定中級Ⅱ
兼任	講師	高岡 昌子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		心の科学への招待
兼任	講師	竹中 章勝 ( ) <令和4年4月> 修士(教育学)
		情報処理技術Ⅰ
兼任	講師	巽 真理子 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		家族援助法【隔年】
兼任	講師	田中 智子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		社会事業史【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	杉本 舞 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		科学史
兼任	講師	杉山 晋平 ( ) <令和4年4月> 修士(教育学)
		考える力をみがく
兼任	講師	関根 美貴 ( ) <令和4年4月> 家政学修士
		生活経営学
兼任	講師	高岡 昌子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		心の科学への招待
兼任	講師	巽 真理子 ( ) <令和4年4月> 博士(人間科学)
		家族援助法【隔年】
兼任	講師	田中 智子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		社会事業史【隔年】
兼任	講師	田中 雅子 ( ) <令和5年4月> 博士(開発学)
		人権と差別

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	タケチ ヨシタ 谷口 義昭 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		家庭機械・家庭電気・情報処理
兼任	講師	デヴェッド ステパンズック ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(教育工学)
		Multicultural Society
兼任	講師	カミラ ジュンコ 中村 順子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		被服学実習Ⅰ【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	タケチ ヨシタ 谷口 義昭 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		家庭機械・家庭電気・情報処理
兼任	講師	ツノ ハミ 辻野 和美 ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ
兼任	講師	ツル ナミ 鶴田 尚美 ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		現代の倫理
兼任	講師	デヴェッド ステパンズック ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(教育工学)
		Multicultural Society
兼任	講師	トヨ アナ 戸城 杏奈 ( ) ＜令和4年4月＞ 学士(法学)
		これからの社会で生きるために
兼任	講師	トウ マキ 戸田 真紀子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		国際関係論
兼任	講師	カミラ ジュンコ 中村 順子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		被服学実習Ⅰ【隔年】
兼任	講師	ナガワ ノブ 中川 統雄 ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(音楽)
		音楽概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	タケチ ヨシタ 谷口 義昭 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		家庭機械・家庭電気・情報処理
兼任	講師	タイ ユキ 樽井 由紀 ( ) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		Contemporary Japanese Society A Contemporary Japanese Society B
兼任	講師	ツノ ハミ 辻野 和美 ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ
兼任	講師	デヴェッド ステパンズック ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(教育工学)
		Multicultural Society
兼任	講師	トヨ アナ 戸城 杏奈 ( ) ＜令和4年4月＞ 学士(法学)
		これからの社会で生きるために
兼任	講師	トウ マキ 戸田 真紀子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(法学)
		国際関係論
兼任	講師	カミラ ジュンコ 中村 順子 ( ) ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		被服学実習Ⅰ【隔年】
兼任	講師	ナガワ アスカ 中川 明日佳 ( ) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		日本語ⅠA 日本語ⅠB
兼任	講師	ナガワ ノブ 中川 統雄 ( ) ＜令和4年4月＞ 修士(音楽)
		音楽概説

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	フジワ トモ 藤原 智子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		調理学実習【隔年】 応用調理学実習【隔年】
兼任	講師	マツダ ユウコ 松田 侑子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		スペイン語初級Ⅰ スペイン語初級Ⅱ スペイン語中級Ⅰ スペイン語中級Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ノグチ リエ 野口 理恵 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		歴史学
兼任	講師	ハナカ マリコ 畠中 茉莉子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		ドイツ語ⅠB
兼任	講師	ヒラノ アサ 平野 綾香 ( ) <令和4年4月> 博士(言語文化学)
		ベトナムの言語と文化
兼任	講師	フジタ アサミ 藤田 あゆみ ( ) <令和4年4月> 文学修士
		フランス語ⅠA
兼任	講師	フジワ トモ 藤原 智子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		調理学実習【隔年】 応用調理学実習【隔年】
兼任	講師	マツオ ユキ 松尾 善紀 ( ) <令和4年4月> 学士(法学)
		法律学
兼任	講師	マツカ エツコ 松岡 悦子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		アジア学入門
兼任	講師	マツダ ユウコ 松田 侑子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		スペイン語初級Ⅰ スペイン語初級Ⅱ スペイン語中級Ⅰ スペイン語中級Ⅱ
兼任	講師	マツモト エイジ 松本 栄次 ( ) <令和4年4月> 学士(国際食料情報学)
		これからの社会で生きるために

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ノグチ リエ 野口 理恵 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		歴史学
兼任	講師	ヒサカ ミチ 久岡 明穂 ( ) <令和5年4月> 博士(文学)
		日本事情A 日本事情B
兼任	講師	ヒラノ アサ 平野 綾香 ( ) <令和4年4月> 博士(言語文化学)
		アジア学入門 ベトナムの言語と文化
兼任	講師	マツオ ユキ 松尾 善紀 ( ) <令和4年4月> 学士(法学)
		法律学
兼任	講師	マツカ エツコ 松岡 悦子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		アジア学入門
兼任	講師	マツダ ユウコ 松田 侑子 ( ) <令和4年4月> 博士(文学)
		スペイン語初級Ⅰ スペイン語初級Ⅱ スペイン語中級Ⅰ スペイン語中級Ⅱ
兼任	講師	マツモト エイジ 松本 栄次 ( ) <令和4年4月> 学士(国際食料情報学)
		これからの社会で生きるために

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ヤスカ リョウコ 安川 涼子 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		衣環境学概論※
兼任	講師	ヤマモト ヨウコ 山本 陽子 ( ) <令和4年4月> 文学修士
		児童学【隔年】
兼任	講師	ヨシイ ナホ 吉井 直子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		失敗学と創造学
兼任	講師	ヨシダ ナオト 吉田 直人 ( ) <令和4年4月> 博士(情報学)
		ヒューマンインターフェース概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ムラカミ シロ 村上 史朗 ( ) <令和4年4月> 博士(社会心理学)
		社会と文化の心理学
兼任	講師	モリタ ヨシフミ 森田 芳文 ( ) <令和4年4月> 学士(農学)
		これからの社会で生きるために
兼任	講師	ヤスカ リョウコ 安川 涼子 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		衣環境学概論※
兼任	講師	ヤマシタ ダイサク 山下 大輔 ( ) <令和4年4月> 修士(文学)
		ドイツ語ⅠA
兼任	講師	ヤマモト マサヒル 山本 昌輝 ( ) <令和4年4月> 教育学修士
		児童学【隔年】
兼任	講師	ヨシイ ナホ 吉井 直子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		失敗学と創造学
兼任	講師	ヨシダ ナオト 吉田 直人 ( ) <令和4年4月> 博士(情報学)
		ヒューマンインターフェース概論
兼任	講師	ヨシダ ヨウコ 吉田 容子 ( ) <令和4年4月> 法学士
		人権と差別
兼任	講師	ヨシムラ トモヒロ 吉村 智博 ( ) <令和4年4月> 博士(創造都市)
		部落史と部落問題

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ムラカミ シロ 村上 史朗 ( ) <令和4年4月> 博士(社会心理学)
		社会と文化の心理学
兼任	講師	モリタ ヨシフミ 森田 芳文 ( ) <令和4年4月> 学士(農学)
		これからの社会で生きるために
兼任	講師	ヤスカ リョウコ 安川 涼子 ( ) <令和4年4月> 博士(工学)
		衣環境学概論※
兼任	講師	ヤマモト マサヒル 山本 昌輝 ( ) <令和4年4月> 教育学修士
		児童学【隔年】
兼任	講師	ヨシノ ナホミ 祐野 恵 ( ) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
		女性リーダー論 社会統計学
兼任	講師	ヨシイ ナホ 吉井 直子 ( ) <令和4年4月> 博士(学術)
		失敗学と創造学
兼任	講師	ヨシダ ナオト 吉田 直人 ( ) <令和4年4月> 博士(情報学)
		ヒューマンインターフェース概論
兼任	講師	ヨシダ ヨウコ 吉田 容子 ( ) <令和4年4月> 法学士
		人権と差別
兼任	講師	ヨシムラ トモヒロ 吉村 智博 ( ) <令和4年4月> 博士(創造都市)
		人権と差別

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
			兼任	講師	ヨリフミ 加 依藤 佳世 ( ) <令和4年4月> 博士(心理学)		兼任	講師	ヨリフミ 加 依藤 佳世 ( ) <令和4年4月> 博士(心理学)
					ソーシャルリサーチ論				ソーシャルリサーチ論
							兼任	講師	ワカノ 珠子 和田 珠子 ( ) <令和5年4月> 博士(学術)
									調理学実習【 <b>隔年</b> 】 応用調理学実習【 <b>隔年</b> 】
							兼任	講師	ワカバ ヲシヒコ 渡辺 恭彦 ( ) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
									Traditional Japanese Culture A Traditional Japanese Culture B Global Studies and Communication A Global Studies and Communication B

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。**
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和4年度】

- 令和4年4月 矢島洋一准教授、中田大貴准教授 教授昇任
- 令和4年4月 大高千明助教（専任）講師昇任
- 他大学転出又は定年退職のため、以下の教員を変更（兼任）小川英巳
- 教養教育科目の充実のため、以下の教員を追加（兼任）  
市川千恵子、内田忠賢、小川伸彦、小林毅、酒井敦、篠田正人、鈴木康史、全有耳、高須夫悟、高田将志、高橋智彦、竹本憲昭、中澤静男、中島隆行、西村雄一郎、根本哲夫、藤平真紀子、Mark Scott、宮林謙吉、村松加奈子、森藤紳哉、山下靖、山本一樹、遊佐陽一、吉田容子、吉村倫一、犬伏雅士、伊達桃子、浅田晴久、石坂友司、井上邦子、岩口伸一、北山 聡佳、黒川 嘉子、佐藤宏明、三部倫子、杉浦真由美、高島弘、中山留美子、信川正順、松岡由貴、室崎（福地）千重、保田卓、吉川尚男、高德希、雲島知恵、森田尋子、大賀克彦、浅野友之、瀬戸蘭美、野口克行、蜂谷崇、盛田有貴、上村尚平、金井友希美、小路田俊子、齊藤恵美、ハゲ代美佳（兼任）  
芦名裕子、安善姫、池田晋也、伊藤令子、宇笠直子、長田明日華、何穎、各務奈緒子、柿本佳美、郭真希、金井塚康弘、亀井明子、北口紗織、金幸隆、小松紀子、堺雅志、島津良子、島本太香子、杉本舞、杉山晋平、瀬山紀子、曹偉琴、高岡昌子、竹中章勝、辻野和美、鶴田尚美、戸城杏奈、戸田真紀子、中川統雄、野口理恵、島中茉莉子、平野綾香、藤田あゆみ、松尾善紀、松岡悦子、松本栄次、村上史朗、森田芳文、山下大輔、吉田容子、吉村智博
- 教養教育科目の充実のため、以下の教員の担当科目を変更（兼任）  
林田敏子、山崎明子、安藤（長瀬）香織、大塚浩、澤田佳世、新出尚之、青木美紗、高田雅美、井上洋一、大平幸代、小倉裕範、齊藤美和、佐伯和彦、須賀あゆみ、鈴木広光、高岡尚子、寺岡伸悟、西村さとみ、西谷地晴美、星野聡子、水垣源太郎、宮路（丸山）淳子、武藤康弘、柳澤有吾、吉田孝夫、吉村あき子（杉浦哲子）、小野寺春、今野弘章、田中希生、中川千帆、前田真砂美、矢島洋一（兼任）宇山満
- 健康上の理由により「住生活文化論」「児童学」兼任講師の変更

【令和5年度】

- 令和5年4月 安藤香織准教授、石坂友司准教授、大塚浩准教授 教授昇任
- 令和5年4月 青木美紗講師 准教授昇任
- 令和5年4月 蜂谷崇助教、野口克行助教 准教授昇任
- 令和5年4月 安橋正人准教授 着任
- 他大学転出又は定年退職のため、以下の教員を変更（兼任）井上洋一、佐伯和彦、山下靖、今野弘章
- 教養教育科目の充実のため、以下の教員を追加（兼任）  
イザベル・トムラ、浦康之、片野泉、トーマス・ハックナー、野村鮎子、藤田盟児、藤原素子、渡邊利雄、児玉麻美、瀧本栄二、竹橋洋毅、松本有正、村上麻佑子、松永光代、吉川仁子、吉田伸治、許載永、森田俊吾、松原千恵（兼任）  
今枝杏子、請田義人、大島佳代、小島吉之、田中雅子、樽井由紀、中川明日佳、久岡明穂、廣野陽子、祐野恵、和田珠子、渡辺恭彦
- 教養教育科目の充実のため、以下の教員の担当科目を変更（専任）  
鴨浩靖、（兼任）  
市川千恵子、大平幸代、駒谷昇一、高須夫悟、高村仁知、成瀬九美、西谷地晴美、星野聡子、MarkScott、水垣源太郎、柳澤有吾、吉田容子、吉村あき子、石坂友司、中川千帆、前田真砂美、雲島知恵、上村尚平、小路田俊子、齊藤恵美

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。**A C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。  
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
6	5	2	0	13	0	8	5	1	0	14	0
(6)	(5)	(2)	(0)	(13)	(0)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
8	5	1	0	14	0	8	5	1	0	14	0
[2]	[0]	[Δ1]	[0]	[1]	[0]	[2]	[0]	[Δ1]	[0]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、限可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)  
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	3 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{13} = \boxed{107.69} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{1}{14} = \boxed{7.14} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし					
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし					
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)			
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{13} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
- ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul>
---

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。



## 7 その他全般的事項

<生活環境学部 文化情報学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
「該当なし」	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 奈良女子大学生生活環境学部ファカルティ・ディベロップメント委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 教授会の開催とあわせ、年1回程度開催。令和4年度は令和5年2月8日に開催。構成員62名中52名参加。</p> <p>c 委員会の審議事項等 一 ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD という。」）の基本方針に関する事。 二 FD の実施及び実施体制に関する事。 三 FD の評価に関する事。 四 その他FD に関する事。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 令和4年度は令和5年2月8日に開催。近年の入試動向の分析をもとに、受験生から何を求められているのかの解説があり、授業内容を含めてこれからどのように魅力的なカリキュラムにしていくかの検証がなされた。</p> <p>b 実施方法 スライド資料を用いた対面での実施</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 学部構成員62名中52名参加。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 近年の学生がどのようなことを訴求しているのか意識するようになってきており、研修の効果が垣間見えるところである。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 毎年実施。実施時期は前期末と後期末の年2回。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 アンケートの回答は業者に集計を依頼し、集計結果は授業担当教員にフォードバックし、授業改善に役立てている学生からの自由記述コメント等に対しては教員からコメントすることを促しており、教員からのコメントは窓口で学生が自由に閲覧できるようにしている。</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の計画・目的等、設置計画どおりに実施している。今後も引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画どおり実施することとしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

令和6年度 公表予定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

令和9年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）による大学機関別認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [ 有 ・ 無 ]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ( ) ]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。